



平成6年第128回秋季講演大会 討論会 講演募集

- ▶ 申込締切日 平成6年5月20日(金)
▶ 会期 平成6年10月8日(土)～10日(月)

平成6年第128回秋季講演大会(平成6年10月8日～10日、九州大学)の討論会講演を下記により募集いたしますので奮ってご応募下さるようご案内いたします。なお発表者は本会会員に限ります。

1. 討論テーマ

(1) 「反応伝熱面から見た石炭乾留技術」 座長 古牧育男(新日鉄) 副座長 杉辺英孝(川鉄)

コークス製造技術分野においては、既存炉の老朽化を背景に新型炉の開発が国内外で急速に進められようとしている。この時期に石炭乾留現象を反応と伝熱の両面より明らかにし、新しいプロセスの技術基盤の構築と課題の抽出を行うことは大きな意義がある。本討論会では、石炭加熱下反応、コークス生成現象、コークス炉の設備・操業技術等多様な切り口から石炭乾留技術の全体像を提示する。

(2) 「ステンレス・高合金鋼製錬技術の現状と今後の課題」 座長 永田和宏(東工大) 副座長 森 広司(大同)

最もポピュラーな高合金鋼であるステンレス鋼は、品質的に安定した量産体制が確立され、工業用、建築用あるいは家庭用にと、ここ十年の間に飛躍的に需要が増し、今後の用途も多用化してゆくものと考えられる。本討論会ではステンレス・高合金鋼に関する原料、溶解、精錬の分野における最近の基礎研究、操業技術、新設備、品質について幅広い視点からの討議を行い、今後の精錬技術を展望する。

(3) 「鉄鋼製品の非破壊材質計測技術」 座長 坂本隆秀(住金) 座長 市川文彦(川鉄)

多様化する客先の品質要求に応じ、加工熱処理を中心とするインライン品質制御が、製品の材質を造り込む手段としてますます重要となっている。非破壊の材質計測技術は、品質制御のキーテクノロジーであり、多くの研究開発がなされてきた。本討論会では、鉄鋼協会・マイクロ組織センサ研究部会で検討された結晶粒度の非破壊的測定法の成果を報告するとともに、結晶粒度・集合組織・相変態等の材料にかかわるオンライン計測技術に関する最近の研究開発成果を紹介する。

(4) 「冷間圧延における表面制御技術」 座長 小豆島明(横国大) 副座長 磯邊邦夫(川鉄)

冷間圧延材の表面性状は成形加工特性や光学的特性などに直接影響を及ぼすために、その造り分け技術は重要な課題となっている。表面性状は圧延材質、ロール材質及びそれらの表面粗さや界面に介在する圧延油やロールコーティング物質の影響を受ける。そこで、鋼板、ステンレス鋼板、チタン板、アルミニウム板などの冷間圧延における表面制御技術の研究開発や開発成果を紹介し、今後の表面制御技術の発展の一助としたい。

(5) 「新しい表面キャラクタリゼーション技術と鉄鋼表面への応用」 座長 水流 徹(東工大) 副座長 中山武典(神鋼)

近年の産業構造の変革に伴い、耐食性や潤滑性、意匠性などの表面機能を高めた鉄鋼製品の出現が望まれる。表面機能は表面皮膜やコーティング膜の組成・構造に支配されており、これらをいかに正確に評価できるかが機能創製の鍵である。本討論会では、表面関連製品開発の支援技術である表面キャラクタリゼーション技術の最近の進歩とその応用例について紹介する。

(6) 「高強度鋼の遅れ破壊」 座長 南雲道彦(早大) 副座長 勝亦正昭(神鋼)

遅れ破壊は高強度鋼の宿命的な問題の一つであり、最近の鋼を高強度化する要望にたいするネックになっている。遅れ破壊感受性の定量的評価方法や、遅れ破壊を支配する因子は必ずしも明確になっておらず、遅れ破壊機構の機構についても定説は確立されていない状態である。本討論会では、これらの問題を取り上げ、耐遅れ破壊感受性にすぐれた鋼開発の指針となるような討論を行いたいと思う。

2. 申込締切日 平成6年5月20日(金)

3. 申込方法 討論会参加ご希望の方は「鉄と鋼」Vol.79 No.11巻末の講演大会講演申込書に必要事項と講演要旨をお書きのうえ、講演者の本年度の会員証の写しと講演大会講演申込受理通知はがきを添えてお申し込み下さい。

4. 討論講演の採否 討論講演としての採否は、前記提出の講演要旨により座長・副座長の審査のうえ決めさせていただきますので、あらかじめご了承下さい。

5. 講演原稿締切日 平成6年6月20日(月)

討論講演として採用された方は、本会所定のオフセット原稿用紙4枚以内(表、図、写真を含む)にワープロあるいはタイプ印書を原則とし、直接印字もしくは貼付した原稿を作成して下さい。

6. 講演テーマ・講演者の発表 「鉄と鋼」(平成6年9月号)にてプログラムを発表いたします。

7. 講演内容の発表 「材料とプロセス」(日本鉄鋼協会講演論文集)Vol.7 No.4, 5, 6に講演内容を掲載いたします。

8. 問合せ・申込先 〒100 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階

(株)日本鉄鋼協会 編集・業務室 講演大会 討論会係(担当: 為田^{ためだ}) TEL 03-3279-6021(代)